

## 高校生の就職環境について

謹啓 残暑の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来年春の高校卒業生向けの県内求人（募集）は、企業の高い採用意欲などを背景に高水準となっており、県内のハローワークには県内高校の就職希望者4,768人に対して、約9,100人分（7月末現在）を超える求人（募集）が寄せられております。この高水準は、県内企業が今後の福島県「復興」のために欠かせない有望な若い人材を確保したいとの強い意欲を持っていることが要因と考えております。

しかしながら、高校生の就職希望が多い事務職など一部の職種について、十分な数の求人が寄せられているとはいえない状況にあります。

こうした中、福島県、福島労働局、福島県教育委員会では、1人でも多くの雇用を場を早期に確保するため、企業や経済団体に対して求人確保要請を行い、福島県の将来を担う生徒の皆さんが、希望する就職を実現できるよう取り組んでおります。

9月16日からは、いよいよ企業の採用選考が始まります。保護者の皆様におかれましては、お子様が社会に向かって第一歩を踏み出そうとするこの時期に、是非とも募集求人内容を共に吟味され、お子様からの相談に耳を傾けるとともに、適切に助言いただきますようお願いいたします。

なお、就職に関して相談をされたい場合は、ハローワークの職員及び専門スタッフであるジョブサポーター、高等学校の進路担当教員をはじめ、クラス担任や進路アドバイザーを是非ご活用下さい。

敬 白

平成30年8月

保護者の皆様

福島県知事 内堀 雅雄  
福島労働局長 森戸 和美  
福島県教育委員会教育長 鈴木 淳一